

平成 16 年 11 月 30 日

各 位

京王電鉄株式会社
株式会社京王パスポートクラブ
住友信託銀行株式会社

京王パスポートクラブと住友信託銀行が業務提携、ポイント提供・優遇金利サービス付定期預金を発売

京王電鉄グループの(株)京王パスポートクラブと住友信託銀行(株)は、京王パスポートカード会員様向けに提供する金融サービス業務につき提携することで準備を進めてまいりましたが、この度「ポイント提供・優遇金利サービス付定期預金」等の提供を 12 月 1 日より開始いたします。

記

1.提携サービスの概要

- (1) 京王パスポートカード(クレジット)会員様は、住友信託銀行が運営する京王パスポートカード会員向け組織への加入と新たに開発した「ユアパートナー」の口座開設を行なうことで、「口座開設時のポイント提供」及び「ポイント提供・優遇金利サービス付定期預金」の会員向け特典サービスを受けることができます。

(ポイント提供は、京王パスポートカード会員様向けに京王電鉄(株)が主催し(株)京王パスポートクラブが運営している「京王グループ共通ポイントサービス」にて実施いたします。)

- (2) 平成 16 年 12 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日まで、提供するポイントが通常時の倍となるスタートキャンペーンを実施いたします。

昨年 12 月にスタートした「遺言信託のポイント提供・手数料割引」、今回の「ポイント提供・優遇金利サービス付定期預金」に加え、今後、ポイント提供・優遇サービスの対象を住宅ローン・投資信託等の各種金融商品に拡大させていく予定です。これにより京王パスポートカード会員様は、住友信託銀行の総合的な金融サービスをご利用することで、「定期的・継続的な京王グループ共通ポイントの提供＋各種優遇サービス」が受けられます。

2.本提携の目的

京王パスポートクラブは京王線・井の頭線沿線のコミュニティーカードとしてのサービス向上・拡大を、住友信託銀行は販売ネットワーク構築の一環として取引基盤の拡大を、また両社にとっては京王線・井の頭線における双方の新たなお客様の獲得を狙いとしております。

このような異業種間の提携による「継続的なポイント提供と優遇金利を組合せた定期預金」は、日本初の取組です。

今後とも、京王パスポートクラブは、京王線・井の頭線の沿線エリアを中心とする便利でお得なカードづくを目指し会員様への各種サービスの拡充を、住友信託銀行は、お客様の利便性向上による取引基盤の拡大に向けた商品開発を進めてまいります。

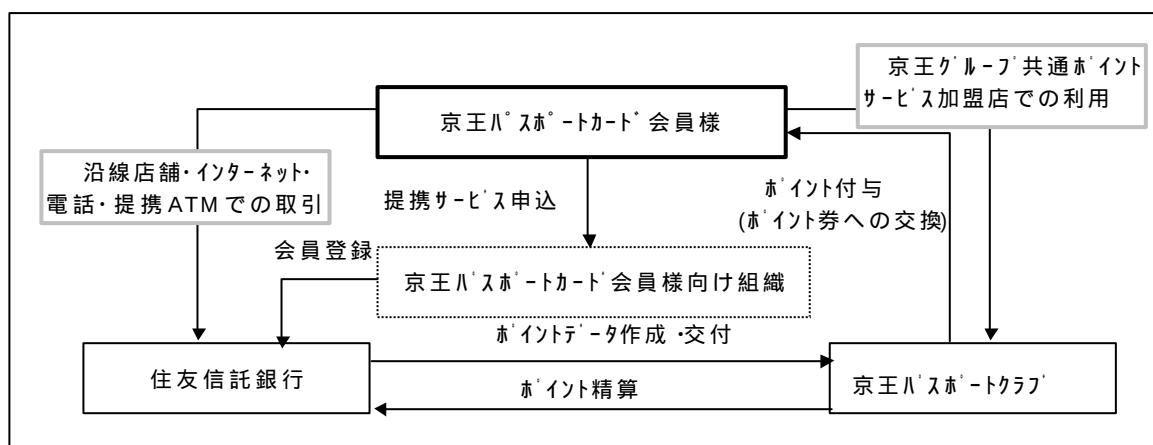
【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社京王パスポートクラブ 営業推進部 営業企画担当 0120-236-239

住友信託銀行株式会社 広報室 03-3286-8146

【刷紙資料】

1.業務提携スキームの概念図



2.提携サービスの内容

対象	個人のお客様に限定
サービス提供条件	京王パスポートクレジットカード会員であること（現金カード会員は対象外となります。） 新型総合口座「ユアパートナー」取引を申し込んでいること 提携サービスへの申込手続きを行なうこと
口座開設ポイント	付与ポイント 1,000 ポイント
ポイント提供・優遇金利サービス付 定期預金	対象商品 新型定期預金グッドセレクト（変動型・固定型）、2・3・5年付与ポイント（月） 預金残高 1 万円あたり1 ポイント（1 万円未満切捨て） 残高・契約数にかかわらず、1,000 ポイントを上限 ポイント付与期間 預入月より毎月。預入期間にかかわらず 2 年間に渡り提供 新型定期預金「グッドセレクト固定型＞5 年」（ダイレクト専用） に入金の場合、店頭表示金利+0.15%上乗せ

部分は平成 16 年 12 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日迄のキャンペーン期間の条件となります。

< 備考 >

○京王パスポートクラブについて

京王グループのクレジットカード会社として、京王線・井の頭線の沿線エリアを中心とする、便利でお得なコミュニティカードづくりを目指しています。京王電鉄株が主催し、京王グループのサービス加盟店が会員のご利用に応じてポイントを提供し、その合算高をポイント券で還元するポイントシステム「京王グループ共通ポイントサービス」の運営受託を実施し、現金専用カードと合わせて 2004 年 10 月末現在、約 80 万人の会員にご利用いただいています。

○住友信託銀行のネットワーク

住友信託銀行では、全国 66 店舗のうち 6 店舗を、京王線・井の頭沿線に展開しております。
新宿支店・新宿支店多摩桜ヶ丘出張所・吉祥寺支店・渋谷支店・八王子支店・i-Station 千歳烏山

加えて本提携においては、電話、インターネットによる取引・相談が可能な「住友信託ダイレクト」での取扱を行い、郵便局、E-Net 提携コンビニエンスストア等の提携ATM を利用した入出金の利便性を確保してまいります。